

<p>Early onset of NMDA receptor GluRe1(NR2A) expression and its abundant postsynaptic localization in developing motoneurons of the mouse hypoglossal nucleus. Oshima S., Fukaya M., Nagashima M., Shirakawa T., <u>Oguchi H.</u> and Watanabe M. <i>Neurosci. Res.</i>, 43:239-250, 2002.</p>
<p>歯科技工士養成の現状－聞き取り調査法による専門学校と短期大学生の意識調査－尾崎順男, 雲野泰史, 市川 基, 小泉順一, 茂原宏美, 上野隆治, 柵木寿男, 河野壽一, 西田紘一, 丸茂義二, <u>小口春久</u>, 24 (1) : 48-56, 日本歯科医学教育学会雑誌, 2008.</p>
<p>「小児歯科学, 心身障害児の歯科診療, 歯科診療上注意すべき小児の全身疾患」<u>小口春久</u>他共著, pp. 395-434, 医歯薬出版株式会社, (2007).</p>

紀ノ定 保臣	岐阜大学大学院医学系研究科・教授
医療情報学	
<p>Equivalent cross-relaxation rate imaging of axillary lymph nodes in breast cancer・Shigeru Mastushima、Hideyuki Nishiofuku、Hiroji Iwata、Seiichi Era、Yoshitaka Inaba、<u>Yasutomi Kinosada</u>・<i>JOURNAL OF MAGNETIC RESONANCE IMAGING</i> 27:1278-1283 (2008).</p>	
<p>「医療機関のICT戦略, 医療マネジメントー医療の質向上のための医療経営学ー, 医療経営教育協議会「医療マネジメント」企画編集委員会編」, 紀ノ定保臣, (株)日経メディカル開発, 230-255 (2008. 4. 21)</p>	
<p>ICT Revolution and Paradigm Shift In Hospital・<u>Yasutomi Kinosada</u>・The Proceedings of the 2008 Annual Conference of the Japanese Society for Bioinformatics, 102-1 - 102-2, Senri Life Science Center, Osaka (16 Dec, 2008)</p>	

小林國男	帝京平成大学現代ライフ学部教授
救急医学、外傷外科学	

<p><u>K. Kobayashi</u>, H. Ikeda, R. Higuchi, M. Nozaki, Y. Yamamoto, M. Urabe, S. Shimazaki, A. Sugamata, N. Aikawa, N. Ninomiya, H. Sakurai, Y. Hamabe, N. Yahagi, H. Nakazawa : Epidemiological and outcome characteristics of major burns in Tokyo. Burns 31S(2005) : S3 - S11.</p>
<p>K. Kobayashi : Challenges for improving trauma care in Japan. J Trauma 2005; 58:1134 -1139.</p>
<p>小林国男 : 好きになる救急医学. 講談社サイエンティフィック、東京、2006.</p>

堺 秀人	神奈川県病院事業庁 庁長
腎臓病学	
<p>In situ hybridization analysis of TGF-beta in glomeruli from patients with IgA nephropathy. Sakai H., Naka R., Suzuki O., Nomoto Y., Miyazaki M., Nikolic-Paterson DJ., Atkins RC. Contrib. Nephrol. 1995 111:107-115,</p>	
<p>Pathogenesis of IgA nephropathy. Sakai H, Sakai O, Nomoto Y. eds., Harcourt Brace Jovanovich Japan, Publishers, 1990, pp.1-362.</p>	
<p>State-of-the-Art-Lecture: IgA Nephropathy. Sakai H. 9th International Congress of Nephrology, 1990.</p>	

土屋 律子	葛飾区保健所専門副参事
口腔保健学	
<p>東京都における在宅歯科医療実態調査 椎名恵子 <u>土屋律子</u> 細野純他 第19回日本老年歯科医学会 (2008.6)</p>	

「東京都における「西暦 2010 年の歯科保健目標」」 森律子 公衆衛生 生 Vol. 49 No. 9 487-492 医学書院 (2001. 7)
「東京都における障害者歯科対策」 足立マリ子 森律子 公衆衛生 Vol. 49 No. 9 583-587 医学書院 (1985. 9)

寺澤 捷年	千葉大学大学院医学研究院和漢診療学教授
和漢診療学	
麗沢通気湯加辛夷が奏効した常習性頭痛, 気管支喘息, 気管支アミロイドーシスの三治験. 寺澤捷年. 日本東洋医学会雑誌. 59, 393-307, 2008.	
完訳 方伎雑誌 寺澤捷年 著, たにぐち書店, (2007) .	
「老年者診療における漢方の活用」. 寺澤捷年. 第 50 回日本老年医学会 学術集会, 2008. (国内学会報告)	

野口美和子	沖縄県立看護大学学長
老年看護学・糖尿病看護学・ルーラル看護学	
「老人病院における看護管理モデルの作成」 平成 9 年度～平成 12 年度 科学研究費補助金 基盤研究 (B) (2) 研究代表者：野口美和子 研究成果報告書 平成 13 年 8 月	

<p>介護保険施設における痴呆症を持つ入所者に関するリスクマネジメントの導入と理論化」 平成 14 年度～平成 17 年度 科学研究費補助金 基盤研究 (B) (1) 研究代表者：野口美和子 研究成果報告書 平成 18 年 3 月</p>
<p>「看護施設における後期高齢糖尿病患者の自己管理支援に関する研究」 平成 18 年度～平成 19 年度 科学研究費補助金 基盤研究 (C) 研究代表者：野口美和子 研究成果報告書 平成 20 年 3 月</p>

宮城 征四郎	群星沖縄臨床研修センター センター長
呼吸器内科	
<p>A Trial of Home Oxygen for Acute Asthma Attacks for the Prevention of Asthmatic Death <u>Seishiro Miyagi</u>, Tsuyoshi Matsumoto, Tomoo Kisyaba and Hitoshi Tamaki Allergology International Vol 54, No 1:31-34 March 2005</p>	
<p>Phasic characteristics of inspiratory crackles of bacterial and atypical pneumonia Y Norisue, Y Tokuda, M Koizumi, T Kishaba and <u>S Miyagi</u> Postgrad. Med. J. 2008;84;432-436 doi:10.1136/pgmj.2007.067389</p>	

宮崎 久義	国立病院機構熊本医療センター名誉院長
麻酔、病院管理、地域医療、生活習慣病	
<p>「地域医療支援病院と医療連携のありかた」宮崎久義他共著, じほう, (2004).</p>	
<p>「クリティカルパスの新たな展開Ⅲ 地域連携クリティカルパスの意義と今後の展開 2」宮崎久義企画, ライフサイエンス, (2007).</p>	
<p>地域連携とクリティカルパス. 宮崎久義. 総合臨牀. 2009. 3 月</p>	

柳澤正義	日本子ども家庭総合研究所長
小児科学、小児保健学、小児心臓病学	
「TEXT 小児科学」柳澤正義・阿部敏明・多田 裕編集、南山堂（1996）	
「小児初期救急診療ガイドブック」柳澤正義監修・編集、へるす出版（2004）	
「こどもの病気の地図帳」鴨下重彦・柳澤正義監修、講談社（2002）	

労働安全衛生総合研究事業事前評価委員名簿

（○：委員長）

○ 高田 勗	北里大学名誉教授（医学部）
産業医学、衛生学、公衆衛生学	
Survey on the health effects of chronic exposure to dioxins and its accumulation on workers of a municipal solid waste incinerator, rural part of Osaka protecture, and the results of extended survey afterwards. Takata.T, Industrial Health, 2003, 41(3);189-196	
「産業医のための作業関連疾患の予防必携」 労働省労働衛生課監修、高田勗他共著・編集 中央労働災害防止協会、1997年	
「職場のメンタルヘルスケア、産業医と産業保健スタッフのためのガイドブック」 高田勗他共著・編集 南山堂、1997年（1刷）、1999年（2刷）	

尾添 博	（社）全国登録教習機関協会会長
安全衛生管理、安全衛生研究管理	

<p>「労働災害の防止について」 尾添博 セーフティネット（(社) 日本保安用品協会）、2 頁－6 頁、2000 年 8 月</p>
<p>「安全衛生行政の課題と今後の展開」 尾添博 クレーン（日本クレーン協会）、第 37 巻 1 号、2 頁－17 頁、1999 年</p>
<p>「MSDS のより一層の活用を目指して」 尾添博、合間敬三、衣川益弘、中明賢二 労働衛生（中央労働災害防止協会）、14 頁－27 頁、1996 年 12 月</p>

大林 成行	東京理科大学名誉教授
土木工学	
<p>「自動化・ロボット化の現状と今後の課題」 大林成行他共著 （社）土木学会、1987 年 9 月</p>	
<p>「建設工事の自動化・無人化・ロボット化」 大林成行他共著 （株）フジ・テクノシステム、1983 年 3 月</p>	
<p>「労働における人間性回復に関する研究－斜面災害救助ロボットシステムの開発」 大林成行他共著 （社）日本産業用ロボット工業会、1991 年 3 月</p>	

小林 英男	横浜国立大学教授
安全工学・リスクベース工学	

<p>「破壊事故－失敗知識の活用－」 小林英男編著 共立出版、2007年</p>
<p>「構造健全性評価ハンドブック」 小林英男編著 共立出版、2006年</p>
<p>「破壊力学」 小林英男著 共立出版、1993年</p>

村田 雄司	東京理科大学常務理事
静電気工学	
S. Kittaka and Y. Murata; Cocontact charging and photoemission of Anthracene single crystal, Jpn. J. Appl. Phys.. 18 (1979) 295-301	
Y. Murata and I. Hiyoshi; Electron traps and charging characteristics of polyethylene, J. Electrostatics. (1999) 143-152	
<p>「静電気の基礎と帯電防止技術」 村田雄司 日刊工業新聞社、210頁、1998年</p>	

田村 昌三	横浜国立大学教授
化学安全、エネルギー物質化学、環境大気化学	

<p>「安全の百科事典」 田村昌三編集代表 丸善（株）、2002年</p>
<p>「第5版 実験化学講座30 化学物質の安全管理」 田村昌三編集 丸善（株）、2006年</p>
<p>「エネルギー物質と安全」 田村昌三他共著 朝倉書店、1999年</p>

大久保 堯夫	健康科学研究所所長、日本大学名誉教授
労働科学（生理学）、人間工学	
An Assessment of Human Performance in learning skill involved in driving. Okubo T, HAMLEY E, J.HumanErgo 1 1-1, pp95-110, 1972	
<p>「視覚を用いた神経感覚的作業がもたらす心身機能反応の一考察」 大久保堯夫、青木通佳、堀江良央 日本プラント・ヒューマンファクタ学会誌 vol.3 No.2 pp110-115、 1998年</p>	
<p>「人間工学の百科事典」 大島正光、大久保堯夫他 丸善（株）、2005年</p>	

和田 攻	産業医科大学 学長
産業保健、労働衛生	

「職場の感染症対策 — 予防管理・発生時対策・臨床・補償のすべて」
和田攻監修
産業医学振興財団、2008年

「図解救急・応急処置ガイド」
和田攻監修
文光堂、2008年

「小規模事業場の面接指導 — 小規模事業場の産業保健活動の現状と面接指導の実務」
和田攻
産業医学レビュー、21巻1号、1頁～90頁、2008年

荒記 俊一	独立行政法人労働安全衛生総合研究所 理事長
労働衛生	
Araki, S. (Ed), Gilioli, R, Landrigan, P. J., Yokoyama, K. (Ass Eds) : Neurobehavioral Methods and Effects in Occupational and Environmental Health, 1020p, Academic Press, Sand Diego/ Mew York, USA, 1994	
「職業医学-理論と実践へのアプローチ」 荒記俊一 サイエンス社、第3刷、全285頁、東京、1999年	
「中毒学-基礎・臨床・社会医学-」 荒記俊一編著 朝倉書房、全399頁、東京、2002年	

今田 寛睦	医療法人社団一陽会 陽和病院副院長
精神保健	
「地域におけるうつ対策検討会報告書」 座長 今田寛睦 地域におけるうつ対策検討会、厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 精神保健福祉課、2004年	
「自殺と防止対策の実態に関する研究」 研究代表者 今田寛睦 厚生労働科学研究費補助金こころの健康科学研究事業、2002年	
「精神保健福祉法の改正と精神科救急医療」 今田寛睦 精神科救急（日本精神科救急学会）、第3号、1頁-7頁、2000年	

田中 勇武	産業医科大学産業生態科学研究所 教授
労働衛生工学	
Pulmonary Effects and Biopersistence of Deposited Silicon Carbide Whisker After 1-Year Inhalation in Rats Akiyama I, Ogami A, Oyabu T, Yamato H, Morimoto Y, <u>Tanaka I</u> : Inhalation Toxicology 19(2):141-147 (2007)	
Effect of Particle Size of Intratracheally Instilled Crystalline Silica on Pulmonary inflammation Kajiwara T, Ogami A, Yamato H, Oyabu T, Morimoto Y, <u>Tanaka I</u> : Journal of Occupational Health 49(2):88-94(2007)	
「ナノ粒子の有害性評価」 森本泰夫、田中勇武 産業衛生学雑誌 ((社) 日本産業衛生学会)、vol. 50、37 頁-48 頁、2008 年	

清水 英佑	東京慈恵会医科大学名誉教授 中央労働災害防止協会労働衛生調査分析センター 所長
公衆衛生学、産業医学、中毒学、職業がん、遺伝毒性学	
Mutagenicity of p-aminophenol in E. coli WP2uvrA/pKM101 and its relevance to oxidative DNA damage. Yoshida R, Oikawa S, Ogawa Y, Miyakoshi Y, Ooida M, Asanuma K, Shimizu H. Mutation Res. 1998, 415, 139-150.	
Genotoxicity study of illegal drug MDMA and its nitroso derivative N-MDMA by micronucleus and chromosomal aberration tests using Chinese Hamster lung fibroblast cell line. Yoshioda H, Shimizu H, Toyama Y, Miyakoshi Y, Suzuki Y, and Takagi R. :Environ Health and Prevent Med, 2007, 12(3), 129-137.	
「レギュラトリー・サイエンスー職業がん予防のために」 清水英佑 慈恵医大誌、122 巻、267 頁-278 頁、2007 年(査読なし)	